

大阪 21

自動車用バッテリー充電器部門で 業界約75%のシェアを長年保持

デンゲン株式会社

<http://www.dengen.co.jp/>



生産検査部

Company Profile

デンゲン株式会社

住所 / 〒555-0001
大阪市西淀川区佃
5-10-45
創業 / 昭和36年7月
設立 / 昭和44年9月
資本金 / 4,500万円
従業員 / 34名
TEL / 06-6474-1081
FAX / 06-6474-1620

■主な事業内容

各種バッテリー、自動車用・産業用充電器の製造、自動車用・一般空調用エアコン、サービス用機器の製造、自動車整備用スタッド、スポット溶接機の製造、各種電気測定器の製造、フロンガス回収装置の製造と各製品の販売

■主な取引先

自動車整備・機械工具関連会社、自動車修理関連会社カーディーラー、カーショップ、ガソリンスタンド、自動車解体業会社等



クーラーマックス
(カークーラー整備機器)

ハイレートマックス
(バッテリー充電器)

アルガス・プロ
(スポット溶接機)

ひとり一人の技術者が 「匠」としての技を発揮

同社は昭和36年自動車用バッテリー充電器のメーカーとして創業。以来、カーバッテリー充電器部門においてマーケット占有率トップの座を維持している。昭和41年に発売したカーバッテリー充電器「ハイレートマックス」は、交通局のバス、自衛隊の戦車、自動車整備工場等、プロフュージョナルツールとして、長年愛用され、業界約75%のシェアを保っている。

デンゲンの「ハイレートマックス」と言えば、プロの間では、信頼のブランドとして有名である。約35年間、モデルチェンジなしのロングセラーヒット商品。二重、三重の安全設計により、ひとつひとつの部品を吟味して組み立てた究極の製品で、これまでの生産台数は10万台以上。驚くほどのタフさを誇り、修理に持ち込まれることも殆ど無い。

同社では、ひとり一人の技術者が「ハイレベルで、「匠」としての技をいかに発揮している。

また、地球温暖化が問題視される以

前からフロンガスの回収装置「リフロンデ」を開発・製造してきた。地球環境への配慮は企業としての社会的責任であると考えている。現在の主力製品「クーラーマックス」は、カークーラーのフロンガスをクリーニングする全自動装置。大容量ドライフィルターと強力真空ポンプを搭載し、水分を除去することでターラーの吹出口温度を2〜5℃下げ、クリーニングを行う。エンジンをかけず1分30秒で充填が完了し、外気温に左右もされない。

超高張力鋼板に対応可能な 国内初、インバータ仕様の スポット溶接機を開発

同社が約2年半をかけて研究・開発してきた新製品が誕生した。国内初、最高水準のDCインバータ・スポット溶接機「アルガス・プロ」だ。最大の特長は、車体の軽量化と衝撃・耐久強度などの理由から多くの自動車メーカーに採用されている「超高張力鋼板」に完全に対応すること。「超高張力鋼板」は、大手自動車メーカーから溶接

当社のセールスポイント

一流の製品・一流の品位
一流の人格…を念頭に
ものづくりに努めます。



代表取締役社長
樋上 正信さん

お客様に喜んでいただくことを第一に、傷まない修理の必要がないものづくりが基本です。使い捨てしないことは、環境への配慮にもなります。また、たとえ利益を出しても、社会に貢献していかないとはいけません。良い製品を作るために、回りの人に礼儀正しさや道徳心を持ち合わせることも大事です。これらを「一流の製品・一流の品位・一流の人格」と捉え、創業当時の企業理念として貫いています。



生産ライン

条件が指定されるなど熟練の板金職人でも補修が難しい鋼板である。同社は、常にレベルの高いものづくりにこだわり、従来、厳しい基準で知られている欧州車の仕様・規格に合わせて製造してきたことで、超高張力鋼板への対応が実現した。溶接最大電流12000A、発振周波数20000Hzの高加圧溶接ガンは無重力で高所作業もラクに行え、最大地上高は23m。メカニズムとしては、世界初である。以前は2人がかりの重労働で行う作業が、簡単な操作で可能となった。現在、各方面から注目を集めている。

同社では、13年ぶりに創業者である樋上正信氏が社長に復帰した。樋上社長が長年に渡って築き上げてきた信用と経験を活かし、トップセールスに奔走する日々が、これから益々増えそうだ。